

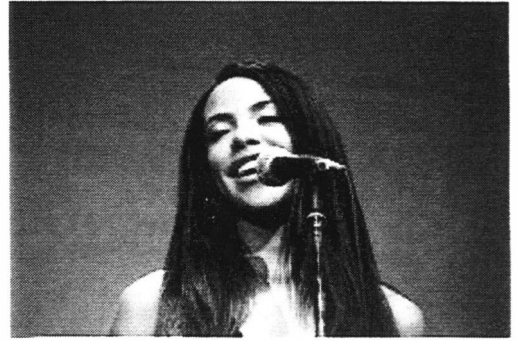
5/9【赤坂BLITZ舞台挨拶】

待ちに待った連杰の新作「RMD」の試写会の日、赤坂BLITZは早くから熱気に包まれていました。でも、参加できなかった会員さんも沢山いたのよね。。。んな訳で参加できなかった皆さんには少しでもその場の雰囲気や、そして参加された皆さんにはあの日の興奮を思い出してほしいと思い、その時の様子を紙上再現してみました。では、お楽しみ下さい。

司会者：では、ゲストの方に一言ずつご挨拶をいただきたいと思います。まずは、ジョエル・シルバーさんからお願いします。

ジョエル・シルバー（以下、JSで表記）：皆さん今晚は。ほんとに来ていただいて嬉しいです。ありがとうございます。今夜はこの映画、とっても大きい音で上映いたしますので、皆さん覚悟しておいてください。

アリーヤ（以下、Aで表記）：皆さん今晚は。RMDの試写会にお越しくさいます。ほんとにありがとうございます。ほんとにこの企画に参加できたことだけでも、光栄に思っています。皆さん是非この映画、最後まで楽しんでください。ありがとうございます。



李連杰（以下、李で表記）：今晚は！日本で皆さんとまたお会いできて、たいへん嬉しいと思います。実は日本は十何回も来たことがあります。17年前初めての映画少林寺と一緒に来たことがありますけれども、今度もまた最新作を持って来まして、皆さんとここで会ってきたことは、たいへん嬉しいと思います。今夜は絶対素晴らしい夜になるように、よろしく願いいたします。



李：前回リーサルウェポン4のときに、日本に来られなかったんです。実はこの人が悪いんです。（笑いながら、ジョエル・シルバーを指差す。）その映画の中で、悪いやつをやらせて、それで日本にも来させなかったんです。でも、今回はいい役をやりまして、（日本に）やって来ました。お楽しみいただけるようお願いいたします。（会場拍手喝采）

司会者：今回がハリウッド映画初主演ということになりますが、アジアのスターから堂々と世界のスターに羽ばたいたという、ご感想をまずお伺いしてよろしいでしょうか



李：やはり僕が出演した映画を全世界のあちこちで上映することができて、僕を支えてくださった皆さんと映画の中でお会いできるということは、たいへん素晴らしいことだと思います。非常に嬉しいと思います。まあ、僕自身は変わりはありませんので、どこへ行っても皆さんにとっては、もしかしたら弟のような存在で、もしかしたらお兄さんのような存在、もしかしたら普通の友達のような存在になるかもしれませんので、とにかく普通の人として、これからも頑張っている映画に出たいと思いますので、応援してください。（会場拍手喝采）

司会者：今回、一番むずかしかったシーンというのは、どのあたりだったんでしょうか

李：この映画の中で、たくさんのファイトのシーンがありまして、少なくとも8つのファイトのシーンがあったと思います。このプロデューサーは非常に厳しい人で、きつい人なんです（笑）10分間一回戦いなさいよ、と言われました。それで、時間をかけてアクションの場面を設計したときには、できるだけ違う演出をしたいと思いました。で、やはり一番やりにくかったシーンは、おそらくこれは一番目のファイトのシーンだと思うんですが、僕が刑務所の中で逆さまに吊り上げられてまして、今まで20何本も映画に出演したことはありますけれども、このような経験は一度もなかったんです。1日12時間撮影ということで、皆さんこの苦労はご想像できることでしょう。



司会者：続いてアリーヤさんにお話を伺いたいんですけども、アクションシーン見事でした。これはかなり特訓はされたんでしょうか

A：このシーンは、準備期間に1ヶ月かかりました。非常に厳しいトレーニングだったんですけど、絶対スタントマンは使いたくないということで、私が全部やっています。現場ではジェット・リーさんの方から、もう少し足を伸ばしてとか、できるだけ優雅にやってくれ、というような注文もつきました。皆さんぜひこのシーンご期待ください。



司会者：今後も映画の方にもご出演されたいですか

A：ほんとに今回の映画出演っていうのは、とっても楽しかったです。ぜひまた、ジョエル・シルバープロデューサーと、そしてジェット・リーさんとも共演したいですし、またいろんな映画に続けて出ていきたいと思っています。

司会者：今回ジェット・リーさんを主役に抜擢した理由というのを伺いたいんですが。

J S：もちろん彼が最高だからです！（会場大喝采）ジェットさんから、いろんなことを学びました、喧嘩のやり方も、って今言いかけたんですが、それは嘘です（笑）今回ジェットさんとの作業、すごく楽しかったんで、また次回もぜひ彼とチームアップしたいと思ってんです。そしたらまた、ここに来て皆さんとこうやって話したりすることができると思います。（拍手喝采）

司会者：マトリックス2で、起用されるという噂もきいたんですが、そのあたりはいかがでしょう

J S：実はですね、もうすでにマトリックス2と3の製作を開始しています。撮影自体に入るのは来年になります。1年後くらいなんですけど。あの2と3と一緒に撮ってしまいますからね、非常に楽しみだと思います。もしジェットさん、時間に余裕があれば、マトリックスの方にも、出ていただけるかなあ、と今考えています。ぜひご期待ください。（拍手喝采）

司会者：今日は海外からわざわざ素敵なゲストの方に来ていただきました。最後に今一度大きな拍手でお送りください。どうもありがとうございました。



今回の舞台挨拶ですごく気になる兄ちゃんがいた（爆）マイクスタンドを世話もなく上げ下げしてた君・・・気持ちは解るけどさ（って、解っちゃダメ！）あれはギャグだったのだから、それともそんなに性能の悪いマイクだったのか、、、う～ん（謎）なら、最初からマイクスタンド3本用意すれば良かったのに、、、高中低と、、、あ、（自爆）

←マイクスタンドの上げ下げに余念がない兄ちゃん。君の仕事振りは見事だった。。。殴ったろか！